



第三中学校だより

校訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

学校教育目標 **気づき・考え・挑戦する** ～新時代を生きる力を創造する～

和光市立第三中学校 〒351-0104 埼玉県和光市南2-2-1

TEL 048-461-3306 ホームページ <http://3chu.wako-city.ed.jp/>

相談室 TEL048-461-6698

令和6年11月5日発行

つなぐ・つなげる・つながる

校長 近藤 克代

富士山の初冠雪は10月上旬に観測されますが、11月に持ち越されるのは130年間で最も遅い観測となるそうです。本校3階の連絡通路から、晴れた日には富士山がよく見えますが、絵画などに描かれる雪をかぶった富士山を見るのは、もう少し先なのかもしれません。そして、制服の衣替えは11月1日からとなっていますが、冬服にまだ馴染めていない様子の今日この頃です。

先月号に紹介したが、今年度から新たな試み(埼玉県公立中学校初の試み)として、10月10日～12日に新潟県十日町市で体験型林間学校を実施しました。48世帯(48事業者)で職業を体験するだけではなく、ホームステイをして日常生活や文化・習慣を通して、生徒が今まで当たり前に行っていた日常と、現地の日常(生徒にとっては非日常かもしれません)を体験し、感じることで言葉に表せない感情が生まれた様です。そして、短い期間ですが生活することで十日町市を知り、人々と繋がることのできたことで、自分自身のあり方や家族・故郷など自身を取り巻く環境について考えるきっかけとなり、他(多様)を知り・体験から学ぶことで将来や夢につなげる気づきができる機会となったと私は信じています。



10月31日に、合唱コンクールを開催しました。写真は3年生の学年合唱の様子です。この歌声を聞き、参観していただいた方で涙した方も多かったのではないのでしょうか。学校は上記の林間学校だけではなく様々な学校行事があります。その目的は内容によって異なりますが、共通しているのは、目標達成に向け生徒が主体的に取り組む態度の育成です。ゆえに、合唱コンクールも大切な学校行事の

一つであり生徒が成長していくために大事なプロセスが多く込められています。各学級で決定した1つの合唱曲(3年生は学年合唱もあるので2曲ですが)の完成を目標に定め、各パートに別れ一人一人に与えられた役割を練習していました。しかし、時にはうまくいかずに悩んだり、実行委員やパートリーダーは、まとまりがなくてイライラしたり、他のクラスの完成度と比較し不安になったり…。決して順風ではなく、時々生じる課題について、真剣にそして一生懸命に、話し合いながらトラブルを回避または解決し、乗り越え作りあげてきたゴールが、合唱コンクールの1曲(3年は2曲)となり見事な合唱を披露してくれました。このゴールにつなげるプロセスこそが、生きる力に必要な成長の過程であると思います。そして、立派な先輩の姿を見て、憧や尊敬の念を抱いていた1,2年生の様子から、来年度もその先も第三中学校の合唱コンクールが素晴らしい学校行事の一つとしてつながっていくと確信しました。また、11月1日には東京オリンピック自転車競技(オムニアム)銀メダリスト、梶原悠未選手の講演会がありました。第三中学校出身でもあり、私が担任した生徒でもあります。梶原選手の活躍と数々の経験から、生徒へ送った言葉はこれからの未来につなげる力強い言葉でした。と、同時に大事な教え子の一人が活躍し、自分の学校で講演をしてもらう日が来る…このつながりに教師冥利と、教育の深さを感じ生徒の可能性を信じて精進しなければならないと改めて思う10月中旬から現在の出来事でした。

